

高知県感染症発生動向調査（月報）

2016年4月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第14週(4月4日～)から第17週(～5月1日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国の4月の上位6疾患の合計は59.91で3月の4週間換算値128.72から半減したが、その主因は前月に比べて約1/5に減少したインフルエンザである。1位と2位が入れ替わったが、3位～6位は3月と同様だった。1位は感染性胃腸炎で23.66と、3月2位4週間換算値23.28から微増した。2位はインフルエンザで18.81(同1位87.75)、3位がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.19(同3位9.99)、4位が流行性耳下腺炎で3.17(同4位3.31)でいずれも減少した。5位がロタウイルス胃腸炎で2.64(同5位2.34)、6位は流行性角結膜炎で2.44(同6位2.05)でともにわずかに増加した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	14週	15週	16週	17週	計
1	感染性胃腸炎	5.35	5.79	6.54	5.98	23.66
2	インフルエンザ	7.02	5.06	4.22	2.51	18.81
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.85	2.30	2.63	2.41	9.19
4	流行性耳下腺炎	0.81	0.82	0.74	0.80	3.17
5	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	0.68	0.72	0.63	0.61	2.64
6	流行性角結膜炎	0.57	0.55	0.64	0.68	2.44

県内情報

全国との対比(定点当たり報告数)高知県の4月の上位6疾患の合計は57.57で3月の4週間換算値177.48と比較して減少し、全国よりも少なかった(表2)。1位はインフルエンザで21.17と3月の4週間換算値127.74と比べて1/6に減少したが全国よりも多かった。2位は感染性胃腸炎で19.59(3月2位25.09)、3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で8.06(同4位9.52)、4位はロタウイルス胃腸炎で4.51(同3位10.11)、5位はRSウイルス感染症で2.27(同5位3.38)といずれも減少し、6位は流行性耳下腺炎で1.97(同6位1.65)と増加した。感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎は全国よりも少なく、ロタウイルス胃腸炎とRSウイルス感染症は全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	14週	15週	16週	17週	計
1	インフルエンザ	10.79	5.25	3.40	1.73	21.17
2	感染性胃腸炎	5.33	4.53	5.00	4.73	19.59
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.30	2.73	2.00	2.03	8.06
4	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	1.63	1.50	0.63	0.75	4.51
5	RSウイルス感染症	0.50	0.97	0.33	0.47	2.27
6	流行性耳下腺炎	0.33	0.47	0.47	0.70	1.97

2. 全体の傾向

麻疹、風疹の報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 1,016名 (3月 7,664名)。2015/16シーズンは、11月にはじめてまとまった数が報告され、施設内流行も報告されたが、12月は増加せず経過した。1月は報告数が増え、本格的な流行期を迎えたものの、全国集計で1月としては過去10年間で2007年に次ぐ少なさであった。また、高知県からの1月の報告数は全国で最低で、流行開始が他県よりも遅れた。2月になって一気に流行が拡大した。過去10年間でみると、2月としては2012年に次いで2番目に多く、3月としては最多の報告数となった。4月は減少に転じ、ようやく流行の終息がみえてきた。

ウイルスはB/Yamagataが6件、AH1pdm09が2件、B/Victoriaが1件検出された。A型はAH1pdm09が優位な流行を示しており、ほぼ同時にB型の流行も始まったことが今季の特徴の1つである。県下全域から多数の報告があり、特に幡多、高知市、須崎からの報告が多い。広い年齢層の報告がなされたが、中でも5～9歳、1～4歳、10～14歳の順に多い。

2) 咽頭結膜熱

報告数 14名 (3月 11名)。すべて小児例であり、幡多、高知市、安芸、中央東の順に多く報告された。咽頭結膜熱の患者からウイルスは検出されなかった。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 242名 (3月 357名)。2014年10月以降多く報告されており、2015年8月は減少し例年並みの報告数になっていたが、9月以降に再び増加して、12月以降は2016年3月に至るまで、同時期として過去10年間では最大で、4月は2015年に次ぐ2番目と、大きな流行が続いている。県下全域から報告されており、とくに高知市、幡多、中央西、中央東の順に報告が多い。1-4歳が73名、5-9歳が125名と多かった。4月に細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 588名 (3月 941名)。

4月としては過去10年間で最も少ない報告数である。県下全域から報告されたが、とくに須崎、中央西、中央東、高知市で多い。ロタウイルスは2011年11月に任意ワクチンが導入されて2013年11月からサーベイランス調査が開始された。ロタウイルス胃腸炎は、3月に増加し、2013年11月以降では最多の患者数(101名)が報告されたが、4月は、36名と減少に転じた。Norovirus GⅡが3件、Sapovirusが2件検出された。

5) 水痘

報告数 13名 (3月 34名)。須崎、中央西、幡多、高知市の順に報告が多い。4月の報告数として過去10年間でもっとも少なく、ワクチンの定期接種化の効果と思われる。

6) 手足口病

報告数 4名 (3月 0名)。高知市、中央東から報告された。例年、初夏に向けて流行するので、今後の動向が注目される。

7) 伝染性紅斑

報告数 22名 (3月 26名)。2015年以降、全国的に例年に比べて多い傾向で推移した。高知県からの報告は全国に比べて少ない。幡多以外から報告があり、安芸、中央西、中央東で多く報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 42名 (3月 30名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 8名 (3月 7名)。須崎、高知市、中央東から報告された。重症化する6カ月以下の乳児が1例報告された。細菌はBordetella pertussisが4件検出された。

10) ヘルパンギーナ

報告数 8名 (3月 1名)。例年6-7月から流行がみられ、今後の増加が見込まれる。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 59名 (3月 62名)。県下全域から報告があり、須崎、中央西、高知市、幡多の順に多かった。

12) RSウイルス感染症

報告数 68名 (3月 127名)。3月に比べて減少したものの、同時期としては過去10年間で最も多い報告数だった。須崎以外の全域から報告され、幡多、高知市、中央東で多かった。

13) 流行性角結膜炎

報告数 2名 (3月 0名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 13名 (3月 11名)。高知市、中央東から報告があった。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 20名 (3月 9名)。2015年12月から増加が続き、3月は減少したが再び増加に転じた。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 1名 (3月 0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみであった。本年初の例 (70歳以上) が高知市から報告された。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成28年4月)

類型	病名	報告月				総計
		1月	2月	3月	4月	
2	結核	9	7	13	10	39
4	日本紅斑熱	1	1		2	4
	重症熱性血小板減少症候群	2		1	1	4
	A型肝炎			1		1
5	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		3	1	2	6
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2	5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			1	3
	侵襲製肺炎球菌感染症	4	1	3	2	10
	梅毒		1	2	2	5
	急性脳炎			1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		1
	総計	19	14	24	22	79

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2016年

4月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	59	208	342	90	81	236	1,016	7,664	674
小児科	咽頭結膜熱	1	1	7			5	14	11	10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	48	114	23	7	46	242	357	322
	感染性胃腸炎	29	155	226	69	61	48	588	941	690
	水痘			4	2	4	3	13	34	48
	手足口病		1	3				4		240
	伝染性紅斑	6	5	4	6	1		22	26	13
	突発性発疹	1	12	12	7	3	7	42	30	71
	百日咳		2	4		2		8	7	3
	ヘルパンギーナ		7	1				8	1	9
	流行性耳下腺炎	1	1	23	12	12	10	59	62	98
	RSウイルス感染症	1	8	27	1		31	68	127	33
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			2				2		2
STD	性器クラミジア感染症		1	1				2		2
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ								1	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎									3
	無菌性髄膜炎			1				1		1
	マイコプラズマ肺炎		1	12				13	11	22
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2				2	5	6
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)			26			10	36	101	14
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4	5	11				20	9	22
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			1				1		
	薬剤耐性緑膿菌感染症									1
計		106	455	823	210	171	396	2,161	9,387	2,284
前月		328	2,423	3,340	960	632	1,704			
前年同月		165	443	937	210	126	403			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2016年

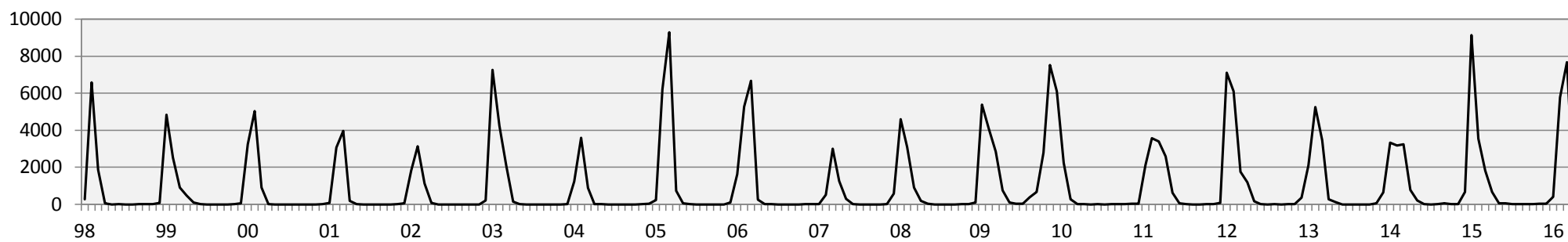
4月

定点当たりの人数

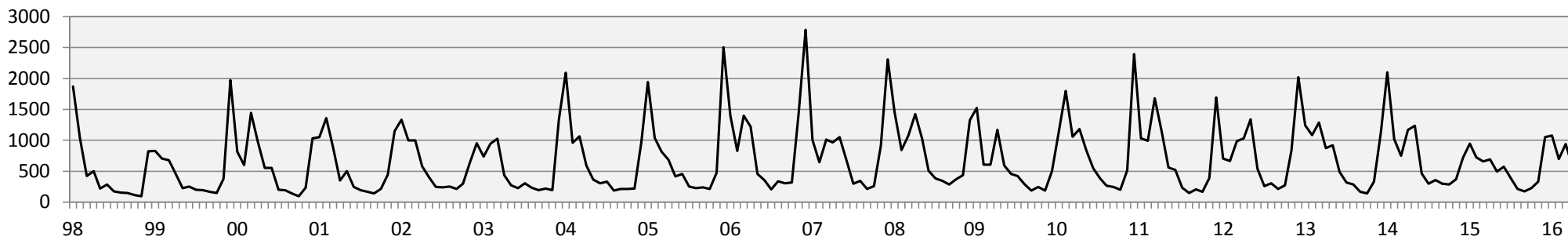
定点名	疾病名	保健所							計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ	14.75	18.90	21.38	18.00	20.25	29.51	21.17	159.67	14.05	
小児科	咽頭結膜熱	0.50	0.14	0.64			1.00	0.47	0.38	0.33	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	6.86	10.36	7.67	3.50	9.20	8.06	11.90	10.73	
	感染性胃腸炎	14.50	22.14	20.55	23.00	30.50	9.60	19.59	31.36	22.99	
	水痘			0.36	0.67	2.00	0.60	0.43	1.13	1.60	
	手足口病		0.14	0.27				0.13		8.00	
	伝染性紅斑	3.00	0.72	0.36	2.00	0.50		0.73	0.87	0.43	
	突発性発疹	0.50	1.72	1.08	2.34	1.50	1.40	1.39	1.00	2.37	
	百日咳		0.29	0.36		1.00		0.27	0.24	0.10	
	ヘルパンギーナ		1.00	0.09				0.26	0.03	0.30	
	流行性耳下腺炎	0.50	0.14	2.09	3.99	6.00	2.00	1.97	2.06	3.27	
	RSウイルス感染症	0.50	1.14	2.45	0.33		6.20	2.27	4.23	1.10	
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎			2.00				0.67		0.66	
STD	性器クラミジア感染症		0.50	0.50				0.33		0.33	
	性器ヘルペスウイルス感染症										
	尖圭コンジローマ								0.17		
	淋菌感染症										
基幹	細菌性髄膜炎									0.39	
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		0.13	
	マイコプラズマ肺炎		1.00	2.40				1.63	1.40	2.76	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.40				0.26	0.64	0.76	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)			5.20			10.00	4.51	12.64	1.76	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4.00	5.00	2.20				2.50	1.13	2.75	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			0.20				0.13			
	薬剤耐性緑膿菌感染症									0.13	
小児科定点分計		36.25	53.19	59.99	58.00	65.25	59.51	56.74	212.87	65.27	
前月		93.50	240.15	221.51	206.67	182.50	231.26				
前年同月		73.50	53.71	72.74	56.76	58.25	71.67				

注目される疾患別月別推移

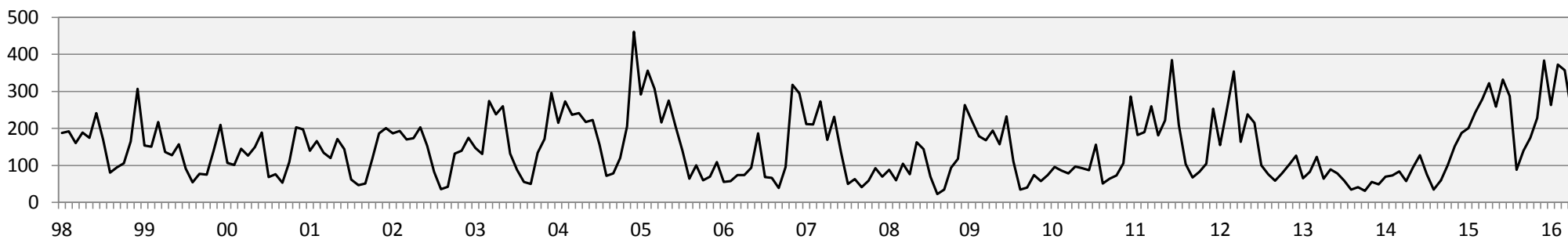
インフルエンザ



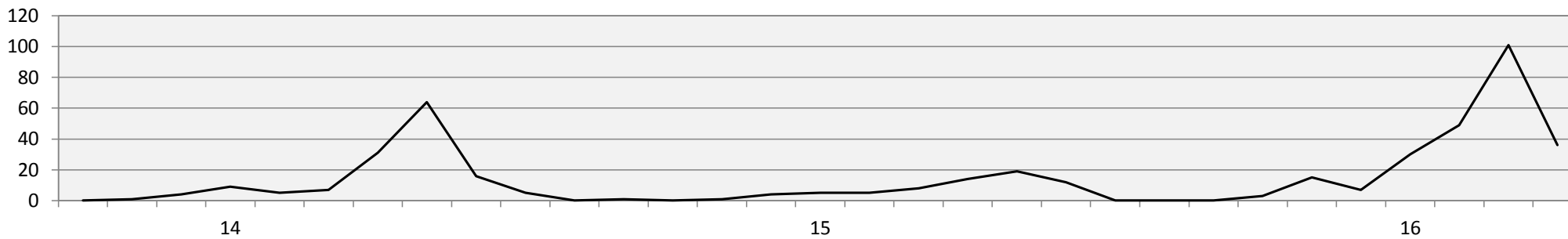
感染性胃腸炎



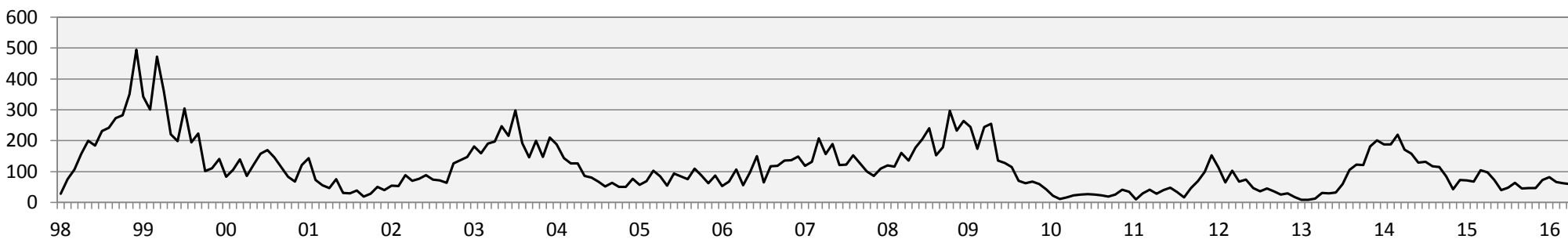
A群溶血性レンサ球菌感染症



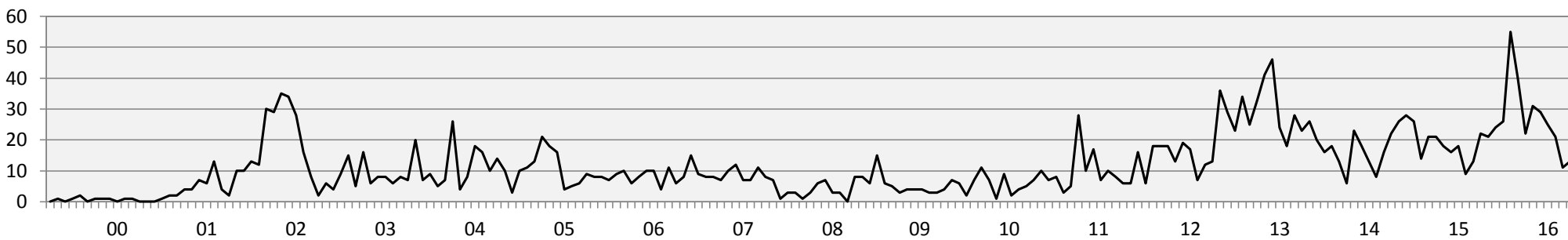
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



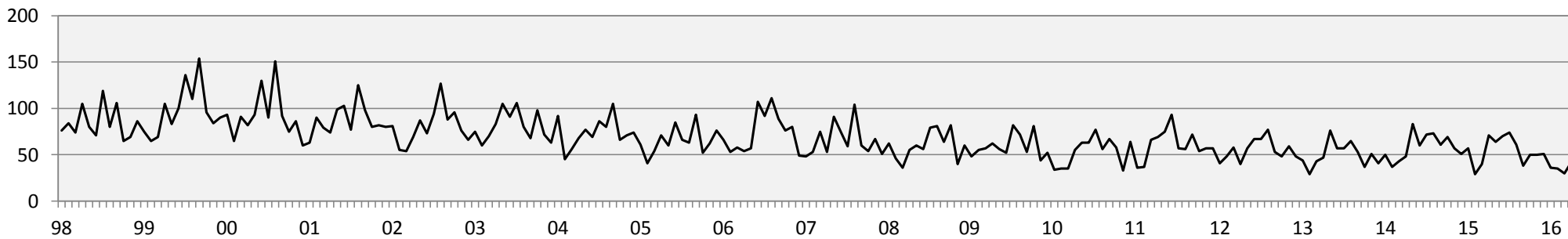
流行性耳下腺炎



マイコプラズマ肺炎



突発性発疹



高知県感染症情報(月報)

平成28年4月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

4月はウイルス57件、細菌21件の搬入があり、そのうちウイルス15件、細菌6件の病原体を検出した。また、平成28年3月に搬入された検体でウイルス16件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A14 1件、Cytomegalovirus 2件、Human herpes virus 6 1件、Human herpes virus 7 2件、Influenza virus A H1pdm09 3件、Influenza virus B/Victoria 1件、Influenza virus B/Yamagata 8件、Norovirus GII NT 4件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhinovirus 3件、Rotavirus group A G2 2件、Sapovirus genogroup unknown 3件、また、細菌の内訳は、*Bordetella pertussis* 5件、*Mycoplasma pneumoniae* 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス, 細菌の検出
1	7ヶ月	女	急性細気管支炎	38℃, 咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	3/7	Rhinovirus
2	1	男	インフルエンザ、熱性けいれん、中耳炎 急性気管支炎、突発性発疹症	40℃, 咳漱, 気管支炎, 発疹,	鼻腔ぬぐい	3/10	Human herpes virus 6
3	2	女	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	3/17	Sapovirus genogroup unknown
4	4	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	3/17	Human herpes virus 7
5	1	男	RSV細気管支炎	38℃, 咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	3/18	Respiratory syncytial virus B
6	15	男	急性気管支炎	40℃,	ぬぐい液	3/18	<i>Bordetella pertussis</i>
7	1	女	不明熱	40℃, 咳漱,	ぬぐい液	3/22	Rhinovirus
8	10ヶ月	女	不明発疹症	38℃, 咳漱, 発疹,	ぬぐい液	3/22	Cytomegalovirus
9	1	女	感染性胃腸炎	39℃, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	3/23	Rotavirus group A G2
10	38	女	インフルエンザ	咳漱, 関節痛,	ぬぐい液	3/24	Influenza virus B/Yamagata
11	8	男	急性弛緩性まひ(AFP)	中枢神経系障害,	うがい液	3/24	Rhinovirus
12	2	女	—	40℃, 発疹,	鼻咽頭	3/25	Cytomegalovirus
13	39	女	インフルエンザ	39℃, 咳漱, 関節痛, 筋肉痛,	ぬぐい液	3/25	Influenza virus A H1pdm09
14	2	女	感染性胃腸炎	38℃, 嘔吐, 嘔気, 咳漱,	ふん便	3/25	Rotavirus group A G2
15	11	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	3/26	Human herpes virus 7
16	10	男	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	3/28	Influenza virus B/Yamagata
17	4	男	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	3/28	Norovirus GII NT
18	9	女	インフルエンザ	38℃, 咳漱, 気管支炎,	ぬぐい液	3/29	Influenza virus B/Yamagata
19	52	男	インフルエンザ	39℃, 咳漱, 関節痛,	ぬぐい液	3/29	Influenza virus B/Yamagata
20	5	男	インフルエンザ	40℃, 筋肉痛,	ぬぐい液	3/30	Influenza virus B/Yamagata
21	4	女	感染性胃腸炎	38℃, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	3/30	Norovirus GII NT
22	2ヶ月	女	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	4/2	<i>Bordetella pertussis</i>
23	64	女	インフルエンザ	38℃, 咳漱, 関節痛,	ぬぐい液	4/5	Influenza virus A H1pdm09
24	61	女	インフルエンザ	38℃, 咳漱,	ぬぐい液	4/5	Influenza virus A H1pdm09
25	2ヶ月	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	4/5	<i>Bordetella pertussis</i>
26	4	男	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	4/6	Influenza virus B/Yamagata
27	9	女	百日咳 疑い	咳漱,	ぬぐい液	4/7	<i>Bordetella pertussis</i>
28	8	女	インフルエンザ	39℃, 嘔吐, 嘔気, 上気道炎,	ぬぐい液	4/11	Influenza virus B/Yamagata
29	8	女	感染性胃腸炎	36℃, 嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ふん便	4/11	Sapovirus genogroup unknown
30	59	女	インフルエンザ	38℃, 咳漱,	ぬぐい液	4/12	Influenza virus B/Yamagata
31	4	男	感染性胃腸炎	嘔吐, 嘔気,	ふん便	4/12	Norovirus GII NT
32	1	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	4/12	Coxsackievirus A14
33	8	女	感染性胃腸炎	下痢, 腹痛,	ふん便	4/14	Sapovirus genogroup unknown
34	12	女	百日咳	37℃, 咳漱,	ぬぐい液	4/17	<i>Bordetella pertussis</i>
35	12	女	インフルエンザ	39℃, 咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	4/18	Influenza virus B/Victoria
36	11	女	マイコプラズマ感染疑い	39℃, 肺炎,	ぬぐい液	4/19	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
37	3	男	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	4/19	Norovirus GII NT

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2016年				2016年 総計
		1	2	3	4	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>	1				1
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>	1				1
	Epstein-Barr virus	1				1
	計	3				3
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	1				1
	Influenza virus A H1pdm09	7	45	10	2	64
	Influenza virus B /Victoria	2	3		1	6
	Influenza virus B Yamagata	1	12	8	6	27
	Human herpes virus 6			1		1
	計	11	60	19	9	99
咽頭結膜熱	Human herpes virus 6		1			1
	Human herpes virus 7		1			1
	計		2			2
感染性胃腸炎	Adenovirus 1					
	Adenovirus 2			3		3
	Adenovirus NT			1		1
	Coxsackievirus A9			1		1
	Epstein-Barr virus			1		1
	Norovirus GII NT	8	1	1	3	13
	Rotavirus group A G2			4		4
	Rotavirus group AG3	1				1
	Rotavirus group AG8	1				1
	Rotavirus group A NT		4	1		5
	Sapovirus genogroup unknown			2	2	4
	<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>	1				1
	計	11	5	14	5	35
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A10		2			2
	計		2			2
手足口病	Coxsackievirus A14				1	1
	計				1	1
伝染性紅斑	human parvovirus B19 virus	1	1			2
	Respiratory syncytial virus A		1			1
	計	1	2			3
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>		1			1
	<i>Bordetella pertussis</i>	2	5	4	4	15
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1			1
	計	2	7	4	4	17
流行性耳下腺炎	計					
無菌性髄膜炎	Human herpes virus 7	1				1
	Rhinovirus					
	Respiratory syncytial virus A					
	計	1				1
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1		1	2
	計		1		1	2
RSウイルス感染症	計					
水痘	計					
突発性発疹	計					
その他	Adenovirus 2	1				1
	<i>Bordetella pertussis</i>				1	1
	Coxsackievirus A14	1				1
	Coxsackievirus A16					
	Cytomegalo virus	4		4		8
	Epstein-Barr virus	3				3
	Herpes simplex virus 1	1				1
	Human herpes virus 6	2	4			6
	Human herpes virus 7	3	1	2		6
	Respiratory syncytial virus A	2	4			6
	Respiratory syncytial virus B	1		2		3
	Rhinovirus	2	1	3		6
	Rotavirus group A G2			1		1
	計	20	10	12	1	43
総計		49	89	49	21	208

